

・計画等の進捗状況一覧【法人評価(平成28年度～令和3年度)】

<p>平成 29年 11月</p>	<p>「中期計画に記載した第2期の率（女性研究者19.1%（附属学校教員は含まない）、役員における女性率14.3%、女性管理職の13.8%）を維持する。」 （年度計画【63-1】）については、女性研究者率が18.0%、女性管理職率が10.0%となっており維持できていないことから、年度計画を十分には実施していないものと認められる。</p>	<p>平成28年度に係る業務の実績に関する評価</p>	<p>女性研究者率および女性管理職率の向上のため、女性登用計画を作成するとともに、以下の平成31年度までの年度計画に取り組むにあたり、「教職員採用計画の基本方針」の作成動向に注視しつつ、女性研究者率ならびに女性管理職率を把握・管理し、到達するよう努める。 ■平成29年度年度計画【63-1】 女性研究者率および女性管理職率の向上のため、女性登用計画を作成する。 ■平成30年度想定年度計画【63-1】 女性研究者率および女性管理職率の向上のため、女性登用計画に基づいて準備をする。 ■平成31年度想定年度計画【63-1】 女性研究者率および女性管理職率の向上のため、女性登用計画を執行する。</p>	<p>男女共同参画委員会委員長</p>	<p><input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()</p>
<p>令和 元年 11月</p>	<p>令和2年6月12日付け回答において示された「試験時間中に問題訂正を入れることができれば出題ミスとして公表をさけることができた内容があったため、次年度の実施に向けて更なる改善方法を検討していく。」について、その具体的改善方法を早期に確定させ、実施すること。</p>	<p>平成30年度に係る業務の実績に関する評価</p>	<p>令和3年度入試では新たに附属高等学校と大学の問題点検会場をネットワークで繋ぎ、即時対応可能な体制を構築した。その結果、附属高等学校の指摘事項も試験時間中に問題訂正を入れることが可能となり、出題ミスの発生は起こらなかった。今後もこの体制を継続し、出題ミスを未然に防止していく。</p>	<p>入学試験委員会委員長</p>	<p><input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 対応中 <input checked="" type="checkbox"/> 対応済 <input type="checkbox"/> その他 ()</p>